群馬大学研究・産学連携推進機構高度研究推進・支援部門機器分析センター 依頼分析取扱細則

平成19. 6. 1 制定

改正 平成19.12.1 平成24.4.1

平成28. 4. 1 平成29. 4. 1

平成30. 4. 1 令和 4. 4. 1

令和 5. 4. 1

(趣 旨)

第1条 群馬大学研究・産学連携推進機構高度研究推進・支援部門機器分析センター依頼 分析取扱規程第7条の規定に基づき、群馬大学研究・産学連携推進機構高度研究推進・ 支援部門機器分析センターが外部機関から依頼を受けて行う試料分析に関し必要な事項 を定める。

(分析機器,分析項目及び分析料)

第2条 分析に用いる機器,分析の項目及び分析料は,別表のとおりとする。

(細則の改廃)

第3条 この細則の改廃は、研究・産学連携推進機構高度研究推進・支援部門会議の議を 経て、研究・産学連携推進機構長が行う。

附則

この細則は、平成19年6月1日から施行する。

附則

この細則は、平成19年12月1日から施行する。

附 則

この細則は、平成24年4月1日から施行する。

附則

この細則は、平成28年4月1日から施行する。

附則

この細則は、平成29年4月1日から施行する。

附則

この細則は、平成30年4月1日から施行する。

附則

この細則は、令和4年4月1日から施行する。

附則

この細則は、令和5年4月1日から施行する。

別表				T
作業単位		測定単位	分析料	付帯事項
機器名	分析項目	単位	金額 (円)	17 市 事項
パルスフーリエ変換核磁気共鳴装置	H-NMR	1試料	31, 000	測定が5時間以上に及ぶ場合は、1時間 当り5,000円を 加算する。該当の分析範疇は、1H核1次元、1H-DOSY測 定およびNOESY等同核相関2次元測定とする。
	C-NMR	1試料	42, 000	測定が5時間以上に及ぶ場合は、1時間 当り5,000円を 加算する。該当の分析範疇は、溶液MMR13C核1次元測 定のみとする。
	その他の測定	1試料	36, 000	測定が5時間以上に及ぶ場合は,1時間 当り5,000円を 加算する。該当の分析範疇は,固体MR分析,1H,13C以 外の核でのMR分析,異核相関多次元測定,外部者操作 測定とする。
熱分析装置	TG-DTA	1試料	14, 000	
	DSC	1試料	14, 000	
			15, 000	密封試料容器:70μ,15μ Al pan 使用
			16, 000	密封試料容器:70μ,15μ Ag pan 使用
			16, 000	密封試料容器:70μ,15μ sus pan 使用
	DMS	1試料	19, 000	
	TMA	1試料	14, 000	
フーリエ変換顕微赤外分光光度計	通常	1試料	13, 000	
	顕微	1試料	18, 000	
走査型電子顕微鏡	形態観察	1試料・1個所	24, 000	1個所3枚撮影
	X線分析	1試料	35, 000	形態観察を含む
自動X線回折装置 I		1試料	14, 000	
有機元素分析装置		1試料	18, 000	
電子線マイクロアナライザーシステム		1試料	35, 000	
紫外可視分光光度計		1試料	7, 000	
小型万能レオメータ		1試料	10, 000	
振動試料型磁力計		1試料	16, 000	
自動X線回折装置Ⅱ		1試料	16, 000	
電子線描画装置		1試料	18, 000	
反応性イオンエッチング装置		1試料	13, 000	
高周波スパッタリング装置		1試料	24, 000	
分子量測定装置		1試料	47, 000	検量線作製が必要な場合は,10,000円を加算
電子スピン共鳴装置		1試料	19, 000	
質量分析装置		1試料	19, 000	
分光蛍光光度計		1試料	11, 000	
走査型プローブ電子顕微鏡		1試料	33, 000	
X線光電子分光分析装置		1試料	44, 000	基本料及び定性 (Wide Scan)のみとする。加算料として備考欄に定める追加作業ごとに加算をする。
顕微レーザーラマン		1試料	18, 000	
粒子径・粒度分布・分子量測定システム		1試料	6,000	
小型超遠心機		1~8試料	7, 000	試料は8本まで(ロータにセットできる試料数) 1~3,000,000回転数を一単位として課金
円二色性分散計CD		1試料	13, 000	

作業単位		測定単位	分析料	/ l. ## == r=		
機器名	分析項目	単位	金額 (円)	付帯事項		
絶対PL量子収率測定装置PL		1試料	7, 000			
誘導結合プラズマ発光分析装置(ICP-AES)		1 試料	8,000			
蛍光X線分析装置(XRF)		1試料	8,000			
時間領域核磁気共鳴装置(TD-NMR)		1 試料	7, 000			
食品・飲料対応 p Hメータ		1 試料	5, 000			
高速液体クロマトグラフシステム (HPLC/PDA/MS/ELS)		1試料	11, 000	カラムは機器分析センター常設を使用。カラム持ち込みは要相談。		
ガスクロマトグラフ飛行時間型質量分析計 (GC/TOFMS)		1試料	15, 000			
備考						
追加作業	加算料(円)					
(X線光電子分光分析装置関係)						
組成分析(1元素ごとにつき)	4, 200					
深さ方向分析(エッチング1回ごとにつき)	5, 000					
(電子顕微鏡,電子線マイクロアナライザー関係)						
試料包埋 (最大6試料まで)	6,000					
研磨 (最大6試料まで)	13,000					
(前処理・試料調製作業関係)						
前処理・試料調製作業等(1時間ごと)	5, 000					
窒素(ガス、液体)(1タンクごと)	5,000					
※各分析項目実施にあたり当該作業が発生する場合は加算する。						

[※]金額には消費税額及び地方消費税額を含む。